





# 高品質なシイタケ追求

26歳で家業のシイタケ栽培を継ぎ、生育環境の改善や乾燥技術の向上を30年余り模索してきた。「伊豆の名産品を多くの人に届けた」との思いを抱く。

雨にぬれず、冷涼な環境下でしか育たない希少な高級品「太白冬菇(てんぱくどうこ)」が全国乾椎茸(ほししいたけ)品評会で高い評価を受け、農林水産大臣賞を8回受賞した。ほだ場の上層をフシで覆うことで適度な日照を確保し、栽培環境を整備。「父と二人三脚で試行錯誤してきた」と振り返る。

受章に「気候風土に恵まれた」と謙虚さを見せ、「高品質なシイタケを追求していく」と意気込む。

# 喜びの

- おはなしのへや 読み聞かせ者
- ◇…兼 香典(58) 農林業=伊豆市
  - 博典(61) 遠州鉄道バス
  - 佳彦(76) 市川建築代表=
  - 照康(57) 相和不動産代表=
  - 篤哉(71) アオキトラン
  - 泰樹(75) 芹沢工業社長=
  - 良一(64) 瓦粋代表取締役
  - 勇人(64) サインファ
  - 一輝(64) 沼津市
  - 史彦(73) 保護司=沼津市
  - 利幸(76) 元沼津警察署北
  - 博子(67) NPO法人静岡
  - 談員=浜松市中
  - 保(76) 藤枝警察署地
  - 幸郎(79) 保護司=富士
  - 哲也(74) 県小売酒販組
  - 典子(76) 保護司=静岡
  - 慈秀(74) 保護司=伊東
  - 正隆(63) 県酒造組合
- 【愛知県】
- ◇…兼 正一(62) 電光社社長=豊
  - 敏明(72) 三河造園代表
- 杉浦 正一(62) 電光社社長=豊
- 中原 敏明(72) 三河造園代表



## 黄綬 業務精励 (自動車運転業務)

磯部 佳彦さん

# 36年間 安全の基本徹底

遠州鉄道のバスの運転手を36年務めている。冷静な運転を常に意識し、選層を過ぎた今も仕事と真剣に向き合う。「頑張ってきた」とが評価されてうれしい」と笑顔を見せる。

トラックの運転手をしてきた時、新聞の求人広告を見たことがきっかけで入社した。乗客に不安を与えないよう、急なブレーキや加速をしない運転を心がけている。「乗客を気持ちよく乗せたい思いで運転を続けてきた」と振り返る。

現在は後進の育成に力を入れ、運転に関するさまざまな相談に応じている。「安全運転の基本を毎日積み上げるのが大事」と初心を忘れない。

## 黄綬 業務精励 (倉庫業)

小島 泰樹さん

# コロナ禍も物流止めず

経営学者P・F・ドラックの「流通・物流は最後の暗黒大陸」との言葉に興味を駆られ、アオキトランでは輸出入や倉庫部門に従事。「社会インフラを支える使命感」を胸に長年、物流業界に携わってきた。

社長就任は2020年春。新型コロナウイルス禍でも「物流を止めてはならない」と業務遂行に注力し、「エッセンシャルワーカー」として認知されたのでは」との思いが強い。

今考える「暗黒大陸」の意味は「大きく広がり、発展の余地がある」こと。特に倉庫業はさらなる効率化が必要だ。県倉庫協会会長などとして「国や行政に業界の声を届けたい」と話す。

## 黄綬 業務精励

宇野 篤  
行政と

地建物取引業保証協会の静岡本部部長を務め、業界の発展に貢献する。自然災害が激甚化する近年、行政と密に連携し、被災者支援にも力を入れる。

家族を支えられ、無我夢中で駆けつけた約30年。「受章は身の引き締まる思い。章に恥じない生き方をしたい」と標を止した。

## 黄綬 業務精励 (広告美術工・卓越技能)

守屋 一輝さん

# 看板 手書き原点に進化

「最新のデジタル技術は、手書きの原点に進化し、個性豊かな表現を可能にする」と話す。

## 黄綬 業務精励

塚本 勇  
瓦文化

「瓦文化の継承と発展」をテーマに、伝統工芸の魅力を発信している。



〒424-0760 黄綬褒章  
静岡市清水区八船町14番12号 TEL 054-353-2111  
代表取締役会長 小島泰樹